

【別紙様式3】

平成29年度 県立中央高等学校学校関係者評価表

評価項目	評価	評価者からの意見等
1. 本年度の重点目標の達成状況について	㊤ 十分達成している B どちらかといえば達成している C どちらかといえば達成していない D 達成していない	・国公立大学の合格者数が前面に出てはいるが、中央メソッドによって合格者数では測ることができない成果があると思われる。それを、もっと強調できるような目標の立て方を考える時期ではないか。 ・昨年度より、達成状況の向上が見られること、先生がTの取り組みの努力の結果と推察いたします。特に特別活動において、生徒の自主性を大切にされている点が素晴らしいと感じました。
2. 学校の自己評価表の具体的目標及び具体的方策の達成状況について	A 十分達成している ㊤ どちらかといえば達成している C どちらかといえば達成していない D 達成していない	・複数の教科では、具体性に欠ける目標が掲げられていた。 ・各教科領域のほとんどの項目において、評価が向上していること、先生方の努力の賜と思います。教育活動以外の活動や、家庭との連携を図った活動においては、評価が思うようでないことは仕方がないのではないのでしょうか。
3. 次年度への主な課題の把握について	㊤ 十分把握している B どちらかといえば把握している C どちらかといえば把握していない D 把握していない	・十分把握していると思われるが、次年度の具体的目標と具体的方策に繋がる記述になると良いところがある。 ・次年度に向けての課題は、十分把握されているように感じます。家庭学習の習慣化や情報モラルの育成における進路指導の充実や道徳性の涵養等、生徒の変容を図るため内発的な動機付けをどのように図っていくかが難しいように思っています。
4. 改善方策の策定状況について	㊤ 策定できている B どちらかといえば策定できている C どちらかといえば策定できていない D 策定できていない	・年々、自己評価表の精度が高まり具体化されている様子が読み取れた。 ・成果と分析がしっかりととなされ、次年度に向けての具体施策が講じられようとしています。
5. その他（何かお気づきの点があればご記入ください）	・身なり、挨拶のすばらしさ、いつも感心しています。 ・この自己評価表のレベルで教科間や学年間の繋がりを図ることによって、実際の教育活動に反映されていくものと思われます。 ・学校外で生徒を見るとき、身だしなみが整っていることがとても嬉しく感じます。この良い校風が、維持されることを望みます。 ・働き方改革が叫ばれる今日、学校現場での教職員の取り組みはどのような状況でしょうか。 ・定期的に送付される学校だより、大変ありがとうございます。本校の進路コーナーに掲示することで、足を止めて見入る生徒の姿あります。非常に役立っています。	